

吉林省檔案館
廣西師範大學出版社
編

日本關東憲兵隊報告集（第四輯）23

廣西師範大學出版社

吉林省檔案館
廣西師範大學出版社
編

日本關東憲兵隊報告集(第四輯)
23

廣西師範大學出版社

· 桂林 ·

目 录

1	三江地方特别室业务月报(康德九年七月).....	〇〇一
2	三江省保安局特别室郵便谍报月报(昭和十七年八月二日).....	〇三九
3	三江特别室业务月报(康德九年十月).....	〇八一
4	三江特别室业务月报(康德九年十一月).....	二二三
5	三江特别室业务月报(康德九年).....	三九〇
6	三江省保安局特别室月报(无年代).....	四五八
7	三江省保安局特别室月报(无年代).....	四七一
8	三江省保安局特别室月报(无年代).....	四七八
9	保安局第六科外国郵便特殊检阅实施状况报告(康德八年六月).....	四九一
10	保安局第六科通信谍报(康德八年七月八日).....	四九六
11	保安局第六科通信谍报月报(昭和十七年四月二十三日).....	五〇三
12	保安局第七科康德九年度业务综合年报(康德十年四月八日).....	五一〇
13	中央特别室通信检阅报告(无年代十二月).....	五五一

三 江 地 方 特 別 室

第一 業務概況

本期中ニ於ケル

1 索出総數 三七九三六起

一日平均 一二二三起

口開被檢數 一〇四四三起

一日平均 三三七起

檢査數 四七三起

一五起

共ニ當室開設以來ノ最高記録ヲ示シタルハ

スル各戸ノ...

ニシテ且又...

内容ノ見ルモ防諷及諸民族ノ動向等偵知ノ資料トシテ重要ナ...

ノア...

第二 通信内容

本期中無知セシ事項中防諷關係一三 件經濟關係一三六 件宗教...

○ 件司法關係一六 件時局關係二六 件思想關係六 件其他一六...

此等各通信内容次ノ如シ

防諷關係

防諷關係中ニハ

司法ノ...

住所ヲ轉々トシ將來ニ於テ要注ノ

ニ 容疑者間ノ連絡文ト思料サルモノ

ホ 文中ニ隱語ニ非ラサルヤノ字句使用ハモノ

〜 其ノ他文意不明ノ箇所アリテ前後ノ通信乃至ハ發受信者ノ動向

偵知ノ要アリト思料サルモノ

等筋系ニ七件前期ニ比シ一件ノ減少ヲ見タガ其ノ他防諜上及防諜施設
上有害ト認メラルルモノ日系ニ二件筋系ニ四件アリタルハ將テ注意ヲ要ス

疑 容 疑

海軍第五ノ四號

發 陸軍承徳御堂〇九號

那 華 珍

受 佳木新南 待徳和公宮

式

武論君昨日駿佐善氏佳木勲ヨリ來給持シノ手紙受領狀氏ニ三千五百圓
渡シ五月十三日午後二時此ノ金ヲ持ツテ行キマシタ然シ此ノ事ノ如キ
金ヲ扱フノニタツタ手紙一本ダケテハ一寸下ウフト思ヒマスマア内

筆跡ヲ先ツ簡潔ヒハ有リマセンガソレカラ馬家壽ノ家ノ件ハ二、
丙象テアツタタメ少シ遅レマス

六〇四號

台王官海

受 三江省創立後徳車

馬 佐 武

俊武兄禮拜啓小生濱江省ヨリ奉天省本
ラ御安心下サイ小生當地到着後友人ヲ訪ネシモ探シ出セス現在西安ハ
國動ンテモルトノ事デス小生當地ニ於テ何モ商賈モセズ。六月ニハ必
歸ヘル心算デスカラ御安心下サイ然シ五月末ニハ西安歸ヘ歸ヘリ六
月ニ歸立歸ヘ歸ヘル心算デスカラ御安心下サイ。

七月八日滿錄第六五八號

佳木斯市向陽街一九八號

發信者名不詳

祥街

九日ノ朝九時ニ歸ニ行キ「吟瀟濱行キノ列車ヲ行ク」一切
 我方全部要求シテ出立タ吾々ハ何處ヲ逢ツタラ好イデセウカ吟瀟濱ヲ
 逢ヒマスカ或ハ吟瀟濱ヘ行ク途中ノ何處カノ小驛ガ逢ヒマスカ至急手
 紙ヲ御知ラセ下サイ必ズム々避レヌ様ニ病氣ハ好イ方デス御安心下サ
 イ面談シマセウ

新草

(註) 封筒内ニ包紙ニテ本文ヲ包ミ其ノ裏面ニ「早く渡シテ下サイ
 一青へ」ト記シ又本文ノ裏面ニ「一ツノ小驛ヲ下置スルカ終末シ
 置イテアチタハ先キニ行ツテ私ヲ待ツテホテモ好イ

吟瀟濱行ノ列車

日新録第九二九號

新草

發信者氏名無

受 佳木斯永泰街三江製菓所

曹 瑞 珍

瑞珍殿五月ノオ節句後人モ來ナイシ手紙モ來ナイガ何方變ツタ事ガ有
ルノ方尙書殿ニ御知ラセ致シマス干治安部大臣ガ本月十日清中北淨化
街七一ニ引越致シマシタ尙干大臣ノ院園ノ土地ハ全部極察ニ沒收
サレマシタ

(七月二十八日清録第一〇〇九號)

發 海城縣大湯村

車 振 甫

肅縣北二道街東濱臨

增

（略）尙書院ハ在一切ノ兵器作製シ
且身體ノ保養ニ注意シテ
何等ノ心配ハ不必要ナリ

ホ（七月二十九日滿錄第一〇二四號）

發 住所氏名無記入

受 湯原縣人家麻子氣付

懷普雲再交付 吳 占 春

吳占春豐御手紙委細承知セリ本日手紙差上ゲルハ外デモ有リマセンガ
所方現ハレマシタカラ手紙落手次第至急返事下サレ度 王 海 山

「一日滿錄第一〇六四號」

木斯市場三江公寓

未 發 音

客小生御手紙上ケルハ余ノ有リマセンガ日下大急キテ東ノ方へ行クノテ荷物ヲ取片附ケラレマセンテ御手紙テ一切ヲ御通句申上げマスソレカラ私ノ此ノ手紙着次第急ニ御郵送下サイ必ズ々々願ミマス次ニ孫某等二人ハ今軍管區テ仕舞シテキテ非常ニ好イデス現在東興へ出張シテキマスデハ又

◎有害通信

方七日日録第六二一號

兵庫縣武庫郡鳴屋村

沼鐵夫

本川守

四月十七日川西航路機ニ入社シテカ
ガ六月一日ヨリ現場配屬トナリ自分ハ第三組立工場ニ出勤シテ居ルガ
何分ニモ慣レナイ仕事ヲ余リ良ク出来ズ困ツテオモマス（中略）今自
分等ノヤツテ居ル仕事ハ戰鬥機及偵察機ヲ組立テテ居ルンダ此處航路
ニ又川西ノ工場が出来テ自分等モ又廻ラネバナラヌカモ知レヌ（以下

七月三十日日録第一〇三四號）

發 佳木新市東部 東陸軍官舎二八

前田 照江

荒戸町

弘

(七月十七日海録第八四六號)

發 住木斯西大街福順盛

受 勃利南大街祥林本舖

場 廣 登

區 專 申 上 ゲ マ ス 衛 尋 ネ ノ 軍 用 工 事 ノ 件 ハ

高山様ハ相變テス官舎ノ一人黒坊ノ一ノ近々内地ニオ歸リ
 其テ大飛行製作工者タケヨ(全部隊)福島准尉ノ處ニ赤子ヤンガ生レ
 ル折來テ居タ當番ガ先日死亡シマシタ安部ノ官舎ノヨノ樹ノ空
 地ニ最近支那ノ一軍ヨリガ來テ居マスモウ隨分ニナリマス八月カテ
 平時(今マデハ戰時)ニナリマスノ休假モ設ケマスノニ(以下略)

二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

口（七月二十三日海欽第九五一號）

發 佳木斯過江街大和旅館

米積

受 哈爾濱特派員

官 野 三 夫

音ニ打過ギマシタ最近如何デセウカ現在私ノ但當シテ居ル

七月一日ヨリ一ヶ月間五六人ヲ教育シ完了后各所ニ

大專件トシテ蘇聯ノ飛行機佳木斯ニ來ル

（以下略）
（七月二十五日）結果飛行機（一機）墜落し乗客三名逮捕し現在中
中（以下略）

（七月二十五日）第第九八四號

發 縣道徳分會

王 本 初

受 三江省佳木斯市孤兒院

王 宗

縣道徳分會ニ事件ガ發生シタ本号八日縣警科特捜隊ノ日弁ノ一
ヲ受ケ王述範、王信素、黃世勳ノ三名ガ逮捕官置サレタ其ノ後一
タラレタ犯罪ノ内容ハ良ク明ラカデナイガ現非常時局下ノ
シイコレニ依ツテ負縣道徳分會ノ受ケタ打撃ハ大ニ
トハ更ニ困難トナツタ事シ方ガ無イ私等ハ

ノ從來通りニ行カ

(七月二十五日清録第九八五號)

發 西安縣遼陽村

礦 秀 本

受 佳木斯蒙古力第二獨立砲兵一ノ

礦 秀 武

(前略) 貴隊司令部ハ佳木斯市ノ何處ニ在リマスカ市外デスカ尙距離

ハ何ノ位有リマスカ一鼓下サイ

◎ 經濟 關係

經濟強化反影ハ諸民ノ日常生活ニ益々重クテ加ヘ食

不良ニヨル農作物ノ收穫ハ愈々將來ノ生活